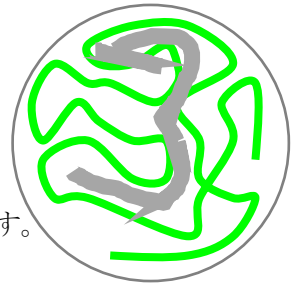


① 右図のようにすると「3」が見える。という答案が最も多かったのではないのでしょうか。しかしだとすれば、その右側の2本のリボンのような線は何なのでしょう。余計な線が残ってしまっていますね。

ここでは、左側の3のように見える部分が1つの輪になっていると考え、さらにその輪に2本の線がくっついていると判断します。それを変形させます。



模範解答例

4

理由：1本の始点と終点が離れている線できている、それが交差しているから。

(右図のように)

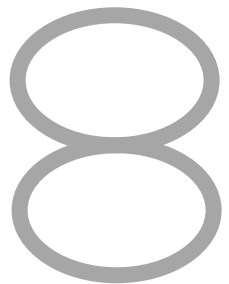


② これは何となく数字が見えた人もいたようですね。

前問同様に考えるとすると、上と下に2つの輪があります。それが1点で交差していますね。

ここで「輪」という表現をしていますが、始点も終点もない線のことをそう呼んでいます。それに対して始点と終点のある線は「直線」または「線」ということになります。

さらに交点を考えれば、この4問は正解にたどり着きます。



模範解答例

8

理由：1本の始点と終点がかっついている線でできていて、それが交差しているから。

③ 2つの図形に分かれていたのだからわかりやすいですね。

上の部分は1つの輪になっており、その下に1本の線がかかれています。



模範解答例

10

理由：2本の線でできているから。

④ これは1つの輪だけでできあがっていますね。交差も、始点・終点もありませんので、1つの輪からなる図形です。前述のバウムクーヘン型です。



模範解答例

0

理由：1本の始点と終点がかっついている線でできていて、それが交差していないから。

※解説のような「輪」,「線」のような表現でも構いません。

ちなみに、この規則に従うと、「1」「2」「3」「5」「7」は同じ図形になりますし、また「6」と「9」の区別はつかなくなりますね。